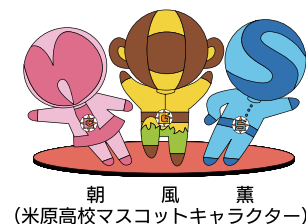


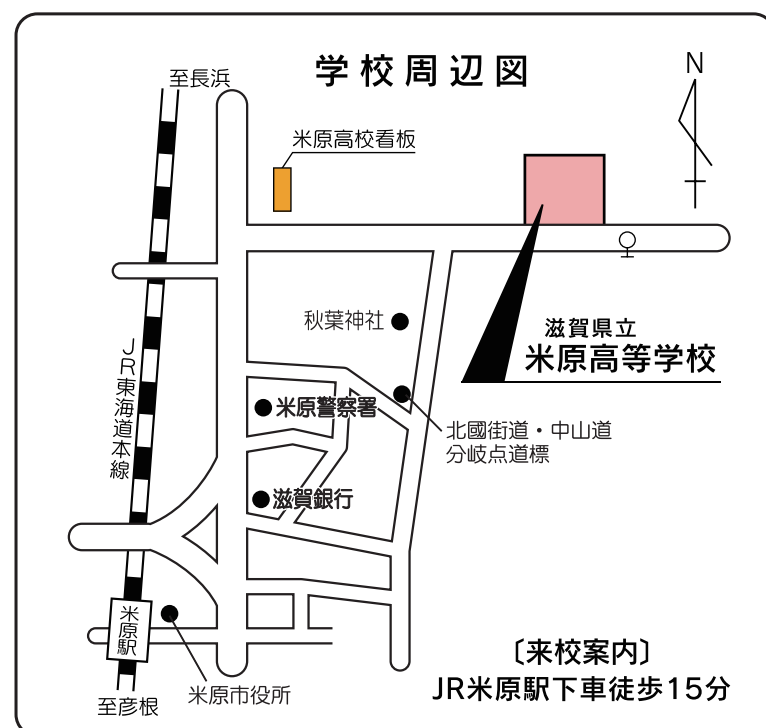
Access アクセス

新快速でアクセス快適！

交通の便を活かして、全県から通えます



JR米原駅まで
「草津」から32分 「近江八幡」から19分
「長浜」から10分 「近江長岡」から8分



滋賀県立米原高等学校

〒521-0092
滋賀県米原市西門寺1200番地
TEL 0749-52-1601 (代表)
FAX 0749-52-1603
URL <http://www.maibara-h.shiga-ec.ed.jp/>



校 訓	清 純 敦 厚
創 立	昭 和 3 8 年 4 月
理 数 科 設 置	昭 和 4 5 年 4 月
英 語 コー ス 設 置	平 成 1 3 年 4 月

グリーン購入法適合用紙使用

Maibara Senior High School



滋賀県立米原高等学校 学校案内2025

普通科（普通類型・英語コース） / 理数科



清 純 敦 厚

清らかで素直 誠実で情にあついこと



純朴で温かい雰囲気の中で
確かな学力を育み、個性豊かな人材を育成する



教 育 目 標

一人ひとりの個性と能力を伸ばし
生徒・保護者・同窓生・地域の期待に応える教育の実現

自主・自律・自立の
精神を通して高い進路希望を持ち力強く実現

生きる力を育み
地域社会でリーダーとなる人材の育成



米原高校での日々・行事

夢や理想の実現を目指す多くの仲間と協力し、成長し、胸躍る日々を形作ることができます。



4月

- ・入学式
- ・課題考査
- ・部紹介
- ・オリエンテーション(1年)
- ・朝読書
- ・エコフオスター(通年6回)
- ・ビブリオバトル(2,3年)

5月

- ・1学期中間考査
- ・生徒総会
- ・人権LHR

6月

- ・春季高校総体・高文連大会
- ・蒼輝祭(文化祭・体育祭)

7月

- ・1学期期末考査
- ・薬物乱用防止等講演会(1年)

8月

- ・夏季休業
- ・中学生体験入学

9月

- ・課題考査
- ・進路講演会(1,2年)
- ・人権共同映画鑑賞
- ・職業理解ガイダンス(1年)

10月

- ・総探フィールドワーク(1年)
- ・2学期中間考査
- ・学校説明会
- ・ビブリオバトル(1,2年)
- ・秋季高校総体・高文連大会

11月

- ・朝読書
- ・修学旅行(2年)
- ・人権週間啓発放送

12月

- ・2学期期末考査
- ・GTEC受験(2年)
- ・校内リスニングコンテスト
- ・大学模擬講義(2年)

1月

- ・課題考査
- ・百人一首大会
- ・人権LHR

2月

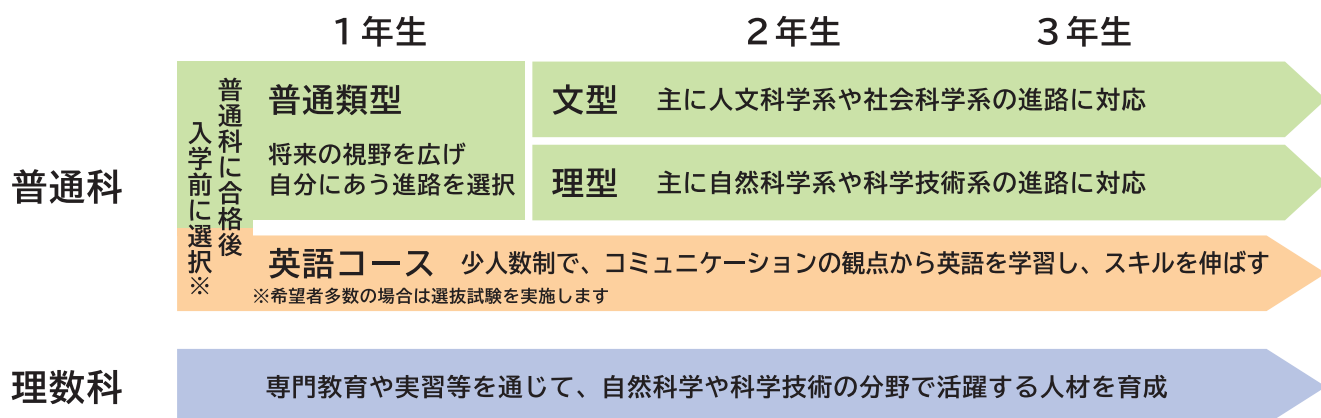
- ・学年末考査

3月

- ・卒業式
- ・球技大会
- ・総探発表会(2年)

米原高校での学び

本校では、普通科（普通類型・英語コース）と理数科の特色を生かした教育活動を推進しています。理数教育と英語教育に適した環境と設備を活用し、確かな学力をはぐくんでいます。



教育課程（令和7年度入学生）

普通科（普通類型の理型と文型、英語コース）、理数科、それぞれの特色に応じて広く教養を身に付け、それぞれの進学に向けた学習を行います。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1 年生	普通科 普通類型																																	
	普通科 英語コース																																	
	普通科 理数科																																	
	普通科 英語コース																																	
2 年生	普通科 理型																																	
	普通科 文型																																	
	普通科 英語コース																																	
	普通科 理数科																																	
3 年生	普通科 理型																																	
	普通科 文型																																	
	普通科 英語コース																																	
	普通科 理数科																																	

個性を尊重し、一人ひとりを支える

教員と生徒との距離が近く、家庭的な雰囲気が特長です。「毎日の授業を大切に」を合い言葉に、個人面談を重視し、生徒のもつ可能性を引き出す指導を徹底しています。進路希望の実現に向け3年生では補習を充実させ、また、放課後や土日に教室を開放し自習環境を整備しています。



日課表

S H R	8:35 ~ 8:45
第1時限	8:50 ~ 9:40
第2時限	9:50 ~ 10:40
第3時限	10:50 ~ 11:40
第4時限	11:50 ~ 12:40
昼 食	12:40 ~ 13:15
第5時限	13:20 ~ 14:10
第6時限	14:20 ~ 15:10
清 掃	15:10 ~ 15:25
(月、水、木曜日は)	
第7時限	15:20 ~ 16:10
清 掃	16:10 ~ 16:25

「普通」の枠を飛び出す普通科普通類型教育

理数科・英語コースをもつ学校として、恵まれた設備や、蓄積されたノウハウを活用。

普通科だけの学校では得られない、特色ある授業を受けることができます。個別面談や進路講演会などを経て、2年次にはそれぞれの希望に応じて文型と理型とに分かれます。



1 年次

- 全員共通の教育課程で、基礎学力の向上を目指します。
- 1年次の総合的な探究の時間は、クラスの垣根を越えたグループで自分の興味・関心に応じたコースを選択し、参加します。

2 年次

- 文型・理型の2類型を設定して、進路希望に応じた教科・科目に重点を置いた学習を展開します。
- 2年次の総合的な探究の時間は、生徒自身で探究のテーマを設定し、調査やアクションを実行します。年度の最後には、その成果をポスターセッションで発表します。

3 年次

- 3年次は、進路希望の実現を目指し、教科の特別補習や添削指導を実施し、学力の伸長に努めています。
- 小論文等の個別指導や、面接指導等には、全教員がそれぞれの専門性を活かして取り組んでいます。



在校生からのメッセージ

3 年 立岩 稜大 さん（彦根市立彦根中学校出身）

米原高校では、進路実現に向けた幅広い学習をすることができます。特に、総合的な探究の時間では、自分の好きな分野について問いを立て、その検証を通じて考えを深めることができます。また、1年生の時から進路学習が充実していて、行きたい大学や就きたい職業について、早い段階から検討をすることができます。面談の回数が多く、先生としっかり繋がることのできるのも、米原高校の特徴です。放課後には教室や専用スペースで自習ができる一方、文武両道を目指して行事や部活動も活発に行われていて、楽しく充実した生活を送ることができます。ぜひ米原高校へ！



Maibara S.H.S. English Course



2024年、米原高校普通科英語コースは 創立24年を迎えました

米原高校の英語コースは、将来英語を使ってさまざまな分野で活躍できる人を育てることを目的に2001年に設立されました。

大学入試の英語がゴールではなく、その後も生かせるよう、英語でのプレゼンテーション活動やコミュニケーション活動を通じて、英語力を総合的に伸ばす指導をしています。海外留学にとらわれず、日々の授業や行事を通して、英語力の習得を目指すことが最大の特長です。

卒業生には、外国の企業や航空業界で働いたり、東南アジアで日本語教師をしていたり、アメリカの大学を卒業して現在も現地で暮らしたりなど、世界を舞台に活躍している人もいます。

滋賀県高校生英語スピーチコンテスト 全国高校生英語ディベート大会 滋賀県大会入賞・出場多数

英語コースでは、自身の考えを英語で表現する力から、英語の発音や流暢さ、プレゼンテーションスキルなどについても指導を行います。全国高校生英語ディベート滋賀県大会には毎年出場（県内最多）しています。授業で鍛えたスピーチやディベートを通じて力を大きく伸ばし、実際に校内・外部のコンテストに出場し、多くの生徒が表彰され、自信をつけています。

過去5年間の大会出場歴・入賞歴

2023年度	ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト 2位
	近畿高等学校英語スピーチコンテスト 出場
	全国高校生英語ディベート 滋賀県大会 3位
2022年度	ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト 2位
	近畿高等学校英語スピーチコンテスト 出場
	全国高校生英語ディベート 滋賀県大会 出場
2021年度	ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト 優勝、6位入賞
	近畿高等学校英語スピーチ 出場
	全国高校生英語ディベート 滋賀県大会 出場
2020年度	ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト 6位入賞
	全国高校生英語ディベート 滋賀県大会 ベストディベーター 4位入賞
2019年度	ミシガン杯高校生英語スピーチコンテスト 優勝
	近畿高等学校英語スピーチ 優勝
	全国高等学校英語スピーチコンテスト 出場（近畿代表）

力を伸ばす米原高校英語コース独自科目 「実践コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ」

英語でのディベートやディスカッション、プレゼンテーション活動を通じて、やりとりの力、即興力、論理的・批判的思考力、発信力を伸ばします。

少人数制で、教材も外国のものを使ったり、話題の社会問題について英語で議論したりします。だから、英語だけでなく、様々な教科の力を伸ばせます。英語科の先生たちが、みなさんの力を伸ばせるよう、しっかりサポートします。英語が好き、人前で話す力をつけたい、将来英語を生かした職業に就きたい人は、一緒に英語コースで学びましょう！



在校生からのメッセージ

3年 宇代 歩未 さん（彦根市立中央中学校出身）

英語コースには、レシテーションコンテストやディベートなど、普通類型や理数科では経験することができない貴重な行事や、授業がたくさんあります。スピーチコンテストでは、自ら原稿を練り上げ、先生方からの丁寧な指導を受けながら練習を積み重ね、クラスメイトや審査員の前でその成果を披露します。最初は上手くいかなくても、壁にぶつかる度にコースのみんなで努力を重ねて、一緒に成長し続けることができます。これらの活動を通じて、英語力が向上することはもちろん、仲間との絆も深まります。

皆さんも英語コースで、1度きりの高校生活を最高の経験にしませんか？



自分の成長を実感できる多様なイベント



英語コース合宿・研修

英語のコミュニケーション活動に取り組む、1日研修（1泊2日の合宿）です。米原高校教員だけでなく、県内のALTや、大学教授を招いた講義もあります。



校内レシテーションコンテスト

1年生英語コース生全員と、普通科や理数科、2年生の出場希望者が、英語の物語を覚えて発表します。練習では、英語の教員が発音から発表姿勢まで個別指導を行います。



校内スピーチコンテスト

2年生英語コース生全員で、日ごろの疑問や社会問題についての自分の思いを英語で表現し、発表します。上位3名は、県大会に出場します。



諸外国との遠隔授業

英語圏だけでなく、世界中の様々な国の人たちと、遠隔接続で交流します。主に合宿などで行っています。写真はマレーシアの生徒さんたちと環境問題について意見交換をしている授業です。



英語プレゼンテーション大会

英語コースでの活動の集大成です。2年生英語コース生全員が、SDGsや社会的課題について深く調べたり、アクションを起こし、その成果を外部会場で発表します。

授業や行事以外にも、朝の連絡を英語で伝えたり、学級日誌を英語で書いたりしています。入学直後は、難しくて友達に聞いたり、辞書とにらめっこの毎日ですが、学年が進むにつれ、驚くほどスラスラ日誌が書けるようになり、連絡も理解できるようになっていきます。日常的に英語に触れることで、英語力は確実に伸びていきます。

米高英語コースって どんなところ？

■ 英語コース目標・方針

「自ら学び、自ら考える力を備え、日常的な場面や、社会的な問題を扱う場面においても、英語を用いて積極的にコミュニケーションすることができ、国際社会に生きる日本人として求められる豊かな人間性、社会性を養う。」をコース目標としています。英語を単に受験のための手段としないで、読む・聞く・書く・話す、の4技能をすべてコミュニケーションの観点から学習し、それらを総合的に伸ばす指導をしています。



Q. 英語力は本当に伸びるの？

A. 英語が好きで、やる気さえあれば、
必ず伸びます！

卒業生の声

辻村 光 さん（令和4年度卒業・米原市立伊吹山中学校出身）
進学先 神戸市外国語大学 外国語学部

英語コースでは、朝の会が英語で行われたり、学級日誌も英語で書いたり、日常的に英語に触れる機会がとても多いです。スピーチコンテストなど他クラスでは体験できないイベントも多いですが、これによって大学受験だけでなく、将来につながる英語力を身に付けることができます。また、コンテストや授業を通じて国際的な諸問題について詳しく学ぶため、国際的な視野について、論理的に考える力を身に付ける、第一歩となる経験ができると思います。



Q. 英語は好きですが、 ついていけるか不安です。

A. 大丈夫です！入学後、
一緒に練習していきましょう！



卒業生の声

古野 里保 さん（令和5年度卒業）
（米原市立双葉中学校出身）
進学先 滋賀県立大学 人間文化学部

英語コースに入ってみると想像以上に多くの行事があり大変なこともありました。しかしそれらは、英語コースでしか経験できないことばかりで、英語の技能だけでなく、世界の様々な問題に触れる機会が多いため、知識や興味を広げることもつながりました。また、自分自身で考えを持つ力や自分の意見を上手く伝える力などもつけられたと思います。3年間助け合いながら、大変なことも嬉しいことも一緒に経験した素敵な仲間と出会えたことも魅力のひとつです。

親身になって支えてくださる先生方と、支え合える仲間たちに出会えます。

ぜひ英語コースに入ってください！



Q. 英語コース生の進学先は？

A. 教育学部、法学部、経済学部、外国語学部、看護学部など、
多岐に渡ります！

英語コース生の進学先は、教育学部、法学部、経済学部、社会学部、外国語学部、国際関係学部など、多岐に渡っています。理系学部への進学はできませんが、看護学部や、一部私立大学の学部には対応しています。

英語コースでは、ディベートやプレゼンテーション、スピーチ活動などで、様々な話題や社会問題を扱います。学ぶ中で、多くの人が、自分の興味・関心を深め、それが進路に繋がっていきます。文系を希望していて、本物の英語力を伸ばし、また受験に対応する英語力も身に付けたい、という人にはぴったりのコースです。

多くの英語コース生は、粘り強く受験勉強に取り組み、希望の進路を実現しそれぞれの分野で活躍しています。



卒業生の声

田部 柊太郎 さん（令和4年度卒業・彦根市立東中学校出身）
進学先 大阪大学 経済学部

僕が思う英語コース最大の魅力は、最高の仲間と高めあえる環境に、3年間も身を置くことができるということです。英語コースにいて大変なことはたくさんありましたが、弱音を吐きながらも諦めず、本気で取り組む仲間の姿が、自分を奮い立たせてくれました。英語コースのイベントはレシテーション・スピーチ・プレゼンテーションと山積みですが、やりきった達成感や、確実に武器となる英語力、そして支え合い絆を深めた仲間たちが、何にも代え難い、僕の宝物になりました。



過去4年間に合格した主な大学

■ 国公立大学

北海道教育大、静岡大、愛知県立大、滋賀大、滋賀県立大、京都教育大、大阪大、大阪公立大、大阪教育大、神戸市外国語大、鳴門教育大、高知大、島根大、島根県立大、長野県立大、下関市立大など

■ 私立大学

中央大、東洋大、専修大、名城大、中京大、名古屋外大、立命館大、同志社大、京都女子大、京都橘大、佛教大、龍谷大、近畿大、京都産業大、京都外大、大和大、追手門学院大、関西学院大、関西外大、立命館アジア太平洋大など

卒業生の声

北村 茉璃彩 さん（令和3年度卒業・米原市立米原中学校出身）
進学先 滋賀大学 経済学部

英語コース生として3年間過ごして、たくさんの行事を経験し、そのどれもが想像以上に大変でした。しかし、真剣に取り組めば取り組むほど、英語力が確実に伸びていることを実感し、達成感も味わえました。クラスみんなで英語コースの行事に取り組むため、他のクラスよりも団結力が深められたと思います。

私はただ「面白そうだ」という気持ちで英語コースを選びましたが、とても充実した高校生活になりました。ぜひ英語コースに入ってください！



Math-Science Course

理数科

理数科とは？

自然科学に興味・関心のある高校生に対し、早くから理数の専門教育を行う学科です。

卒業後は大学、さらには大学院へと進学し、将来の理学・工学、農学、医薬学の方野で指導的な役割を果たす研究者・技術者となる人材の育成を目的としています。

米原高校の理数科は、昭和45年に設置されてから53年となり、多くの米原高校理数科の卒業生が理数や工学、医療、教育などの分野で活躍しています。

理数科での3年間

- ①理科・数学の授業が多く、実験・実習や問題演習に充てています。また、英語や国語等の教科の学習も、普通科とほぼ同等に行われています。
- ②1年生から実習などを多く取り入れています。
- ③情報教育の充実を図っています。



1 年 生

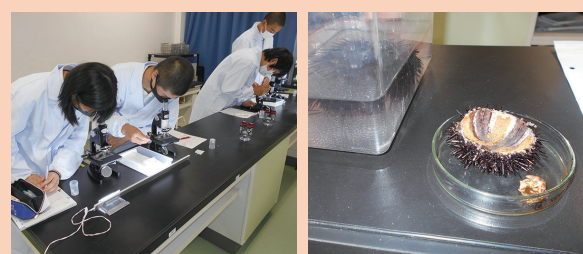
学校周辺の自然観察実習(4月)

学校の敷地内と周辺を歩きながら、生育する植物や地質の特徴を学びます。



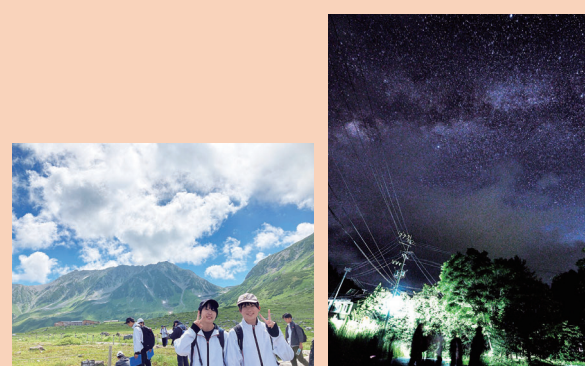
ウニ発生実習(7月頃)

生きたウニから卵、精子を取り出し受精の様子や受精卵の卵割の様子を観察します。



宿泊野外実習(7月下旬)

滋賀県を飛び出して2泊3日の研修を行い、机上での学習内容を実地で体験します。海、山、そして天体観測まで、様々な自然に触れたり、大学や博物館の見学をしたりします。



1 年 生

総合的な探究の時間フィールドワーク

2023年度は、河内の風穴に赴いて、鍾乳洞についての学習と見学を行いました。また、琵琶湖博物館では、プランクトンの採取と観察、ブラックバスの解剖、外来魚についての学習などを行いました。総合的な探究の時間の締めくくりには、学習内容をさらに深めた新聞を作り、発表会で共有をしました。



天体観測実習(11月)

本校は周囲に大きな建物がなく、観測に適した立地となっています。理数科では全員が望遠鏡の扱いを習得し、実際に観察を行います。また本校天文台に設置されている、コンピューター制御された大型天体望遠鏡を用いての観測も行うことができます。



2 年 生

生物実習(8月下旬)

長浜バイオ大学で、高校では実施することが難しいDNAに関する実験実習を行います。2023年度は「PCRと制限酵素で豚の品種鑑定をしよう」と題して、PCRによるKIT遺伝子の増幅や、アガロースゲル電気泳動による制限酵素切断DNAの分析などを行いました。



物理・化学実習(12月中旬)

校内で1日かけて、通常の授業時間内では行うことができない実験を行います。

2023年度の物理分野では、表計算ソフトの扱いを学び、フーリエ解析を用いた倍音列の判定を行いました。また化学分野では、銅の合金である brass (真鍮) とブロンズ (青銅) の作成実習を行いました。



数学出前講座(12月中旬)

滋賀県立大学の先生の講義を受け、専門的な数学に触れます。一昨年度は「確率と微積分」という、これら2つのテーマの意外な関係について、また昨年度は「eとπとiの不思議な関係」というタイトルで、オイラーの公式について学びました。



理数探究（2年生）

週に2時間ある理数探究の時間を使って、班ごとにテーマを設定し、1年間を通じた課題研究活動を行います。そして、2月に普通科の生徒や大学の先生、他の高校の先生の前で研究成果を発表します。研究過程、ポスター作成、発表と質疑応答を通じて、課題解決能力や伝える力の向上を目指し、研究内容は「課題研究論文集」として冊子にまとめます。理数科最大の行事であり、理数科生たちが能力的にも人間的にも、もっとも大きく成長する1年でもあります。



テーマ一覧（昨年度）

- ・屈折率を用いた糖度測定
- ・張力と加熱時間に伴うゴムの縮みの変化
- ・砂糖とミョウバンの単結晶と温度の関係
- ・鉛蓄電池の電圧の変化
- ・プラナリアの学習
- ・果実の熟成を操作する
- ・アルコール発酵の最適な条件について
- ・天野川下流で採取された礫の円磨度について
- ・QRコードの大きさと読み取り範囲の関係性
- ・文章生成AIを用いた会話シミュレーション



在校生からのメッセージ

3年 大森 蓮司 さん
(彦根市立西中学校出身)



米原高校理数科では、ウニの解剖、天体観測、県外での宿泊実習など、ほかの学校にはない経験ができます。中でも2年次に、1年を通じて実施される理数探究では、班員や担当の先生と協力して研究を行い、結果や考察をまとめる国語力、それらを伝える表現力、そして研究をやりきる忍耐力を養うことができます。

また、理数科は3年間同じクラスであり、様々な活動を通じてクラスの人と仲良くなることができるため、充実した楽しい日々を送ることができます。ぜひ皆さんも、米原高校理数科で、最高の学校生活を送りましょう。



3年生

理数科は、理科・数学の実験実習や問題演習の時間が多く、2年生の後半には3年時の教材に取り組むことができます。早めの受験体制により、志望する大学への合格を目指します。

夢の実現に向けて ～進路実績から～

理数科卒業生の進路実績（過去4年間に合格した主な大学）

米原高校理数科には、授業や実習、理数探究などの経験を踏まえて、理学、農学、工学、医学を中心とした学科選択を希望する生徒が多いです。一方で、情報系や経済系、教育系の進路を選択した卒業生も数多くいます。必ずしも理系の選択にこだわるわけではなく、一人ひとりの希望等に応じた科目選択や進路決定を、きめ細やかな面談を通じて相談・提案していきます。

国公立大学

北海道教育大、岩手大、電気通信大、信州大、岐阜大、名古屋大、静岡大、静岡県立大、福井大、金沢大、富山大、滋賀県立大、滋賀大、三重大、大阪公立大、大阪教育大、神戸大、徳島大、愛媛大、岡山大、広島大、熊本大、鹿児島大など

私立大学

昭和大、東邦大、愛知学院大、岐阜聖徳学園大、福井工業大、長浜バイオ大、立命館大、同志社大、龍谷大、京都医療大、京都薬科大、京都橘大、京都産業大、京都看護大、京都芸術大、京都先端大、関西大、関西学院大、大和大、大阪医薬大、大阪工業大、摂南大、武庫川女子大、鈴鹿医療大など

卒業生の声

石川 瑠梨 さん（令和5年度卒業・長浜市立西中学校出身）
進学先 徳島大学 医学部 保健/放射線技術科学科

私は2年生での理数探究が最も印象に残っています。はじめは自分にできるのかという不安でいっぱいでした。しかし高校や大学の先生方から直接研究のサポートをしていただき、研究を仕上げることができました。班のメンバーと1年間を通して協力し研究をやりきったことは、高校生活の中でも印象深い思い出で、大学に進学していく上でも大きな自信となりました。米原高校には先生方を含め、何事にも全力で取り組み、楽しむ人が多くいます。「何かに打ち込みたい、楽しんでみたい」と思っている方は米原高校を強くおすすめします！



卒業生の声

中川 寛士 さん（令和5年度卒業・長浜市立東中学校出身）
進学先 名古屋大学 工学部 機械・航空宇宙工学科

米原高校理数科では、様々な経験をすることができます。2泊3日の宿泊野外実習では、山登りや化石集め、また天体観測などを通して、理科そのものへの興味関心が高まりました。そして3年生になってからは理系科目を自分の武器として、大学入試を勝ち抜く力を得ることができました。理系科目が好きな人、理系分野で活躍したい人には最適なクラスだと思います。ぜひ理数科に来てください！



最後に…

米原高校理数科は「自分自身で、体験的に学ぶ姿勢」を特に大切にしています。理数科という、特色ある学科ならではの体験が、みなさんを待ち受けています。

理数科の入試は、特色選抜と一般選抜でそれぞれ定員の半分ずつを選抜します。将来理系の職業につきたいと考えている人、自然や数学に興味・関心のある人は、どんどん志願してください。たった一度の高校生活を、体験に溢れた充実の時間にしましょう。

Club Activities

部活動

米高生は部活動も頑張ります！

過去3年の
主な実績

全国大会出場 地学部 生物部
近畿大会出場 陸上競技部、卓球部、テニス部男子

多くの生徒が各部活動に所属し、放課後や休日の時間を利用して活動しています。
部活動によっては、外部指導者を招いて指導を受けている部もあります。



在校生からのメッセージ

3年 日比野 友哉 さん（彦根市立南中学校出身）

米原高校の生徒は、文武両道を掲げて、日々の部活動と学業に励んでいます。僕は部活動によって、学業だけでは得ることのできない、貴重な経験や一生の思い出に出会えると考えています。また、身に付けた強い心や集中力は、受験や社会生活で必ず役に立つと信じています。どの部活動も初心者大歓迎なので、全く心配は要りません。部活動こそが、学校の活気の源です。ぜひ新しいことにチャレンジして、体と心を鍛えましょう。そして、僕たちと一緒に米原高校を、さらに盛り上げてください！



部活動一覧

文化部

吹奏楽
ESS
地学
生物
美術
写真
茶道

運動部

卓球（男／女）
陸上競技（男／女）
硬式テニス（男／女）
バスケットボール（男／女）
バレーボール（男／女）
ハンドボール（男／女）
サッカー
硬式野球
バドミントン（男／女）

※施設・設備の関係で入部を制限する場合があります。

Guidance for Future Course

進路指導

希望進路の実現に向けたきめ細かな進路指導

ほとんどの生徒が進学を希望しており、国公立大学への合格率、さらに現役での進学率が高いことが本校の特徴です。

生徒たちは、職業理解ガイダンス（1年）、大学模擬講義（2年）などを通じて、進路について積極的に学習します。また、個人面談、保護者懇談会、保護者向け進路ガイダンスなどを通して、生徒の可能性を最大限に伸ばし、きめ細やかな進路指導を行っています。

卒業・進学・就職者数

年 度		R2 (2021.3卒)	R3 (2022.3卒)	R4 (2023.3卒)	R5 (2024.3卒)
卒業者数		237	235	228	230
進学者数（実数）		218	220	214	224
就職者数（実数）		4	1	0	1
その他		15	14	14	5
年度別合格者延べ数（過年度生を含む）					
大学	国公立	75	75	75	90
	私立	590	668	596	742
短大	国公立	0	0	0	0
	私立	2	2	2	0

大学合格状況

紙面の都合上、すべては掲載していません。（ ）内は過年度卒で内数

国立大学

	2021	2022	2023	2024
室蘭工業大				1
北海道教大	1		1	
岩手大				1(1)
東京外国語大				1(1)
電気通信大	1			
横浜国立大			1	
富山大	2	4	3	2
金沢大	1	2	1	2
福井大	2	1	2	2
信州大	1	1	2(1)	
岐阜大	1		1	1(1)
静岡大	2	1	2	1
名古屋大	1	1		2
名古屋工業大		1		1
三重大	1		2	
滋賀大	11	7	5	12
滋賀医科大	1	2		2
京都教育大	2	3	3	2
京都工芸繊維大	1(1)	2		1
大阪大	1		1	
大阪教育大	2	1	2	
神戸大	1		1	1
和歌山大	1	2	1	
島根大			1	
鳥取大				1
岡山大	1	1	1	
広島大	3		1	1
山口大	1(1)	1		
徳島大		2	1	1
鳴門教育大		1		
愛媛大			1	1
高知大		2	4	
九州大		1		
大分大	1			
熊本大			1	
鹿児島大	1			
琉球大	1			
国立大学合計	41(2)	36	38(2)	36(3)

公立大学

	2021	2022	2023	2024
東京都立大			1(1)	
横浜市立大			1	
富山県立大			1	3
敦賀市立看護大	1	1	1	2
福井県立大	2	4(2)	1	2
静岡文化芸術大			1	
愛知県立大		1		
滋賀県立大	19	24	20	31(1)
京都府立大	3		1	4
福知山公立大	1		1	
大阪公立大		1(1)		6
兵庫県立大	1			
神戸市外国語大		1	1	
下関市立大	3			
高知県立大		1	2	
その他公立大	4	6	6	6(1)
国公立大学合計	75(4)	75(3)	75(2)	90(5)

私立大学（延べ人数）

	2021	2022	2023	2024
中央大		2	3	1
明治大	1			1
金沢工業大	8	5	3	3
岐阜聖徳学園大	16	3	8	5
中京大	1	10(1)	1	1
名古屋外大	2			1
名城大	4	8	1	3
長浜バイオ大	17	11	15	9
びわこ成蹊大	1	2	1	1
聖泉大	4	7	6	1
びわこ学院大	5	4	3	4
大谷大	8	22	18	2
京都外国語大	4	4	9	2
京都産業大	40	20	25	35(1)
京都女子大	8	13	24	7
京都橘大	93	133	110(2)	63(1)
京都薬科大	1(1)	4		1
同志社大	8	6	8	6
佛教大	24	38	20	55
立命館大	67(3)	68(13)	61(6)	104(4)
龍谷大	132(3)	209(7)	199(8)	287(4)
大阪医薬大	2(2)	4	1	1
関西大	1	7(1)	2	11(2)
関西外国語大	2	7	7	3
近畿大	31	25(2)	16(1)	37(13)
関西学院大	2	1		10(1)
その他私立大	108(7)	137(6)	125(4)	109(4)
私立大学合計	590(16)	750(29)	666(21)	763(30)

卒業生の声

伊富貴 葵 さん
（令和5年度卒業
米原市立伊吹山中学校出身）
進学先 滋賀大学 教育学部



米原高校では文武両道を実現することができました。私は高校からバスケットボールを始め、不安でいっぱいでしたが、仲間や顧問

の先生方のサポートもあり、最後までやり切ることができました。勉強や進路決定についても、個別面談などを通して自分の思いを伝えられる機会が多く、納得いくまで相談できます。部活や課題をプレッシャーに感じたこともありましたが、同じように頑張っている仲間が存在が支えになっていました。個性豊かな先生方のおかげでとても楽しい高校生活を送ることができました。ぜひ米原高校へ！！